

鳥獣被害防止総合支援事業の評価報告(平成29年度報告)

事業主体(長南町鳥獣被害防止対策協議会)

1 被害防止計画の作成数、特徴等

長南町鳥獣被害防止計画は、特に甚大な被害をもたらすイノシシ対策を中心に勘案し、捕獲と防護の両面から推進していく計画となっている。
また、個体数をへらすために捕獲従事者によるわなを使用した捕獲を過年で実施しており、被害の増加傾向にあるイノシシについては実施隊による銃器を使用した一斉捕獲を実施した。

2 事業効果の発現状況

長南町鳥獣被害防止対策協議会は県でも有効の従事者をかかえており、本協議会と協力し防護及び捕獲取り組んでいる。
中山間地域や鳥獣特別保護区等に電気柵を設置しました。また、設置した地域ではイノシシによる被害軽減効果を確認している。
しかし、生息数の増加が著しいため、捕獲数が追いつかず生息域の拡大による新たな被害が報告されている。

3 被害防止計画の目標達成状況

イノシシについては、捕獲従事者の増加、また捕獲技術の向上により、当初計画していた捕獲数より2倍個体数が増えた。
しかし、前述のとおり、捕獲数の増加を達成したが、個体数の増加に対処できず、被害が軽減できずにいる。一方で、電柵を設置した地域では、被害軽減効果が見受けられた。

4 各事業実施地区における被害防止計画の達成状況

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始	利用率・稼働率	被害防止計画の目標と実績						事業実施主体の評価	第三者の意見	市町村の評価
									被害金額			被害面積					
									目標値 (千円)	実績値 (千円)	達成率 (%)	目標値 (ha)	実績値 (ha)	達成率 (%)			
長南町鳥獣被害防止対策協議会	長南町	27	イノシシ	鳥獣被害防止施設	電気柵3段 3,222m		H28.2	100%	101	207	44	2.35	1.84	129	従事者の増加・捕獲技術の向上、籾わなの増加を受けて、籾わなの捕獲数は毎年増加している。 また電気柵を設置した地域では農作物被害の軽減に一定の効果でているが、その他の地域に被害が増加した。 【千葉県農林総合研究センター 研究員 松村広貴】 同町では一定数の捕獲従事者を確保し、捕獲対策の整備がされており評価が高い。また、電気柵を設置した地域では農作物の被害軽減が見られたことから、対策の実施により一定の成果は得られていると考えられる。しかし、イノシシの生息数が増加しており、対策の未整備地域での被害により目標に達しなかったと考えられる。 今後は対策の遅れている地域にて現状の対策を推進することが重要となるが、生息環境管理も併せて実施することでさらに被害の軽減が図れると考えられる。	平成27年度被害防止計画策定時と比べ想定を上回る捕獲個体数である。町の捕獲従事者が増えて捕獲技術の向上や電気柵の設置である程度被害を抑えられたのではないかと考えられています。 しかし、イノシシの個体数については、増加が著しく、捕獲数以上に生息数が多いため、未整備地区では被害が抑えられなかった。	
		28	イノシシ	鳥獣被害防止施設	電気柵3段 11,440m		H29.3	100%									
		29	イノシシ	鳥獣被害防止施設	電気柵3段 27,777m		H30.3	100%									

- 注1:被害金額及び被害面積の目標欄については対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載する。
注2:事業効果は記載例を参考とし、獣種等ごとに事業実施前と事業実施後の定量的な比較ができるよう時間軸を明確に記載の上、その効果を詳細に記載すること。整備事業を行った場合、捕獲効率の向上にどのように寄与したかも必ず記載すること。
注3:「事業実施主体の評価」の欄には、その効果に対する考察や経営状況も詳細に記載すること。
注4:鳥獣被害防止施設の整備を行った場合には、侵入防止柵設置後のほ場ごとの鳥獣被害の状況並びに侵入防止策の設置及び維持管理の状況について、地区名、侵入防止柵の種類・設置距離、事業費、国費、被害金額、被害面積、被害量、被害が生じた場合の要因と対応策、設置に係る指導内容、維持管理方法、市町村における点検・指導状況等を様式に具体的に記載し、添付すること。

5 市町村による総合的評価

コメント
捕獲従事者の増加、捕獲技術の向上、電気柵の設置等の効果により、本交付金を活用し、電気柵を設置した地域では、農作物の被害を抑えられたと考えられる。
イノシシの個体数の増加が多く、捕獲頭数以上に生息頭数が多いと思われるので、未整備地区の被害が抑えられなかった。
今後は、町有畜捕獲従事者、実施隊と協力して、防護と捕獲圧をかけ、農業の被害軽減をはかりたい。